

# とうべつ

2002.10

Public Relations Tobetsu



「ファミリー農園 山勝廣まつり」(9月1日)

ホームページアドレス <http://www.wanichan.tobetsu.or.jp/>

# 住民基本台帳カード

## ワークシステムのあらまし

今年8月5日からシステムの一部稼動が始まった「住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）」について、各地域で開かれている「町政懇談会」の中でもご質問が多く、町民の関心も高いと思われます。

住民サービスの向上を目的として運用開始されて約2カ月が経過しましたが、本号では、このシステムがどのようなものなのかをわかりやすくお知らせしたいと思います。



### 住基ネットとはどんなもの？

「住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）」は（以下、住基ネットといいます。）市町村の区域を越えて、全国規模での各種事務処理や本人確認情報の提供を効率的に行う仕組みです。

全国の都道府県や国の行政機関に、住民基本台帳に記載されている情報のうち、氏名、生年月日、性別、住所の4つの情報と、今回新たに付けられた11桁の住民票コードを本人確認情報（情報）提供することで、住民サービスの向上と行政事務の効率化を実現しようとするものです。なお、このシステムに使用する電気通信回線は一般では使用できない専用線を使用し、情報の保護にも必要な各種対策がとられています。

### 何ができるようになったの？

#### ①今年8月5日から

住民票の写しを取つたり、証明を受けに行く負担が軽減されるようになりました。

雇用保険や労災保険の給付を受けたとき、建築士の免許をとつたり、宅建資格の登録を行つたりする場合など、これまで本人であることを証明・確認するため住民票の写しなど必要な書類を添付する必要がありました。しかし、住基ネットの運用開始により、氏名、生年月日、性別、住所の本人確認情報が確認できるため、住民票の添付が不要となりました。なお、これら事務の届出簡素化は順次実施されます。詳しくは役場住民課（住民係まで）お問い合わせください。（☎ 3-2463）

#### ②来年8月から（予定）

住民基本台帳カードの交付を受けることができます。

住民基本台帳カードは本人確認情報をIC（アイシー）チップに記憶することができるカードで、顔写真のついたタイプは公的身分証明証としても使用ができます。

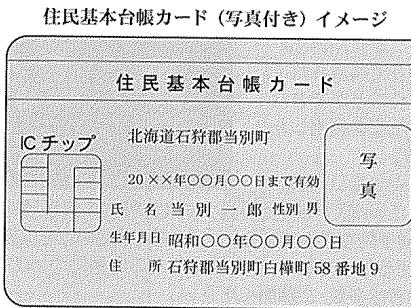
### 個人情報の保護は大丈夫？

住民基本台帳ネットワークは、皆さんの大切な個人情報を取り扱うため、制度・技術・運用、各方面から保護対策を講じています。

①個人情報の提供を受けて、これを利用する国などの機関は、法令によりその利用目的を明確に規定し、民間の利用を禁止しています。

②安全性の高い専用回線によりネットワークを構築するとともに、通信データを暗号化するなど、外部からの不正侵入や情報の漏洩を防止する安全装置を設けます。

③住基ネット事務に従事する職員は、秘密保持を義務付けられ、都道府県に情報を保護するための委員会・審議会の設置を義務付けています。



住民基本台帳カード（写真付き）イメージ

なお、このカードは申請によって有償で交付されますが、カードを持つことにより、全国どの市町村でも自分の住民票がとれます。また、引越しの際、必要事項を記入した転出届を郵送しておけば住基ネットによつて市町村間で情報が送受信されますので、転入先の窓口での一度の手続きで済むようになるなど便利性が広がります。

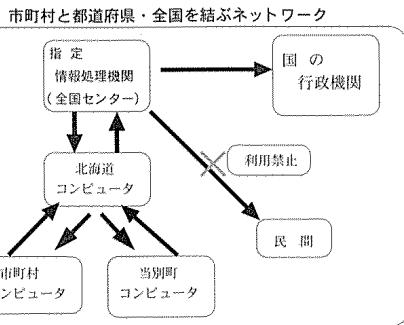
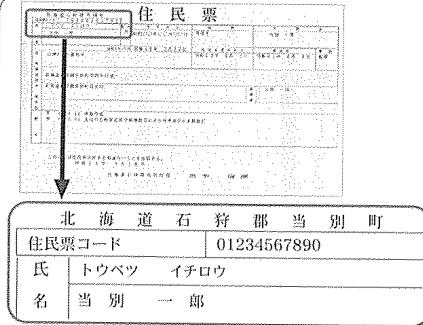
### 住民票コード

～住民票コードは届いていますか？～

8月初旬に皆さんのご家庭に送付いたしましたが、お手元に届いていますか？コード通知書は大切に保管してください。

住民票コードは、本人の申し出により住民票の写しに印字されますが住基ネット上で正確・迅速に本人確認情報を取り出すために不可欠なデータです。

このコードはホストコンピュータで無作為に抽出され、自動的に11桁の数字が付けられたもので、世帯の中でさえ何の繋りもないランダムな数字です。なおコードは申請によりいつでも変更可能です。



# 温泉・銭湯で

## 高齢者同士の交流 + 健康づくり

# 「介護予防事業」

"高齢者が元気で過ごすにはどうしたらよいか"。これから介護予防には欠かせない重要なテーマです。

健康と温浴の効用が呼ばれている昨今、温泉・銭湯は心身ともに疲れなどを癒す憩いの場として、若い世代から高齢者まで沢山の方々が利用しています。

総合保健福祉センター「ゆとろ」内の浴室は60歳以上の方に有料(=100円)で開放されていますが、遠くてなかなか行くことができないという高齢者のため、温泉などを利用した介護事業が始まっています。

町と地域の老人クラブ役員・民生委員・福祉委員・保健推進員で組織された「介護予防実行委員会」では、町内の温泉・銭湯を会場に、高齢者などに温泉や温浴の身体的効果を体験し介護予防を学んでいただく「介護予防事業」を実施しています。入浴で心身をリラックスさせるだけでなく、健康維持などの方法について個別に健康相談を受けるなどもできます。対象地域の高齢者は多数、ご参加ください。



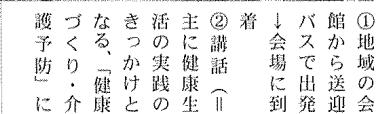
**事業の概要**  
事業の開始は、6月1日。これまで6月・7月・9月にわたり開催(計5回)され、8つの地域団体・約200人が参加していますが、参加者の感想は主に、「笑うことが多かった」「食事がおいしく食べられた」「他の地域の人達と交流できた」など、好評を得ています。

**アンケート結果**  
①笑う事が、多かつたですか?  
148人中139人(93・91%)  
②食事がおいしく食べられましたか?  
148人中139人(93・91%)  
③他の地域の人との交流ができましたか?  
148人中125人(84・45%)  
④自分や家族のことについて相談できましたか?  
148人中139人(93・91%)

**事業の効果**  
①地域の方と交流でき、楽しく過ごすことができる。  
②温泉・銭湯に入ることで、心身への効果が体験できる。  
③チヨットためになる話(=介護予防に関する話)を聞くことで、実践のきっかけになる。  
④個別の健康不安について相談できる。  
⑤入浴(入浴の前後に、個別の健康不安などについての「健康相談」を実施)。  
⑥解散



当日の流れ  
①地域の会館から送迎バスで出発  
↓会場に到着  
②講話(=主に健生き実践の実践のきっかけとなる、「健康づくり・介護予防」に)



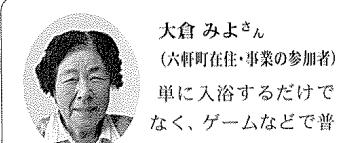
**今後の実施日程など**  
①対象となる地域は、次の通りです。  
○利用料 入浴料の一部と昼食代のみ。(※送迎・利用料については、町が一部負担)  
▼10月と11月の日時・会場  
10時30分(約4時間を予定)。中  
小屋温泉のみ。  
②内・西町・五  
3・2  
3・4  
6  
●10月(=2回実施)  
16日(=2回実施)  
2日(=2回実施)  
末広・美里町・幸町

**詳細**  
保健福祉課保健サービス係(=ゆとろ内・西町・五  
3・2  
3・4  
6)

**生き生きと生活するために大切なこと…**

参加者へのアンケートで自由に記載できる事項を設けた結果、さらに次のような結果が得られています。

- ・毎日、必ず歩く。
- ・よく食べ、よく寝る。
- ・自分の体は、自分で守る。
- ・楽しく毎日を過ごす。
- ・趣味などの生きがいを持ち、人生を楽しむ。
- ・交流して笑う・話す。



大倉みよさん  
(六軒町在住・事業の参加者)  
単に入浴するだけでなく、ゲームなどで普段話をしたことのない人達と接することもでき、楽しい時間をお過ごせました。また来年も参加したいと思います。



中野 實さん  
(白樺町在住・当別町老人クラブ連合会会長)  
少子高齢化社会では、施設入所ではなく、できるかぎり自宅で老後を過ごすことが望ましいと考えます。高齢者同士などでふれあう場は、この事業だけではなく様々ですが、そんな企画に皆さんに参加してもらい、老後生活の楽しみの一つにしてもらうことは、参画する側にとって嬉しいことです。

当別町長泉章俊

14年8月24日(土)

テルベリと云うリゾート地に400年前から建っていたと云う、湖畔のダレカリヤホテルでスウェーデン三日目の朝を迎えた。

私達がレクサンドに着いた日、街の入口のダーラナ川の橋の上に、日本とスウェーデンの大好きな国旗が三本づつ立って一万km離れた日本から来た私達を歓迎するように高いポールの上で静かに揺れていた。

いよいよ今日は当別、レクサンド姉妹都市結婚15周年記念式が催される日である。街の広場には野外ステージが用意され中学生のコンサートが始まり、やがてニーゴード議長が高らかに名調子の挨拶をされた。

スウェーデンの婦人がたった一人和服姿で、芝生にショウタンを敷いて、強い陽差しの下でやわらかな音色の琴を奏でた時、沢山の見物人が珍しそうに見ていたのが嬉しかった。

商工会の事務所の中では、過去の交流の時の写真が展示され懐かしいお顔があった。書道展のコーナーの近くで辻野さんの奥様や御婦人達が日本のお茶をたて始めた頃の人達が集まって来てくれた。

地球温暖化の現象がレクサンドは予想をはるかに超える暑さであったが陽差しが少し弱くなった午後3時に日本庭園を造る予定地で桜の植樹をした。

植樹後、皆で「さくらさくら」を合唱したところ盛大な拍手をいただいた。

この桜が咲くのを私達は見れないかも知れないが、いつか当別の人達がここに来て、何かを感じてもらえる事があるだろうと思うと、今、レクサンドにいることがとても幸福だと思った。

夕方5時からジャパンプロジェクトと称して今後の交流の在り方についてセミナーが開かれた。レクサンド市の代表者だけでなくダーラナ州知事もスウェーデン大使も参加されて熱の入ったものだった。

結局交流の成果をあげる為に長期滞在型人材育成が必要と云うことであった。

夜は7時半から今回最大のイベントであるパーティーがチブレ村の公民館で始まった。料理は地元の農場主夫妻の手作りで北欧の夜はふけることを忘れていたようだった。

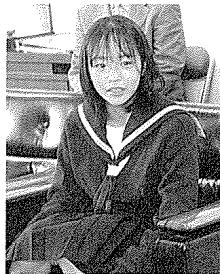
心配だった私の挨拶もユーモアが一応通じた。

真夜中近くの別れ際に、朝倉さんが突然「サンタルチア」を歌い出したら、自然に会場にいた人々の合唱になつた。

その時、鏡のようなシリヤン湖とレクサンドの黒い森の真上で満月が私達を照らしていた。

2002年10月号

西当別中の岩倉さんが  
新体操の全国大会で15位  
2年連続で全国大会への出場を  
西当別中学校2年の岩倉歩さん  
(太美南)が、8月下旬に京都府で  
開かれた「全国中学校体操競技・  
新体操選手権大会」に出場し、クラ  
ブとりボンを使った自由演技で15  
位の成績を収めました。



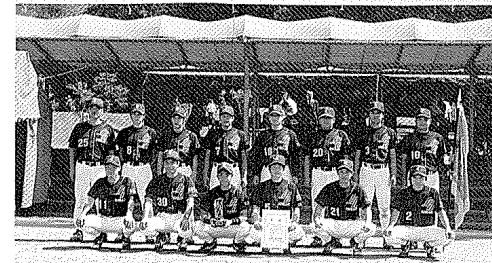
果たした岩倉さんは、「出場前に町長を表敬訪問。『納得できる演技をし、ベストを尽くしたい』と抱負を話していました。」

元町の工藤さんは「紺綏褒章を受賞  
典」  
24日、「町社会福祉基金」に1千万円を  
寄付された功績により、7月31日付け  
で紺綏褒章(国の栄

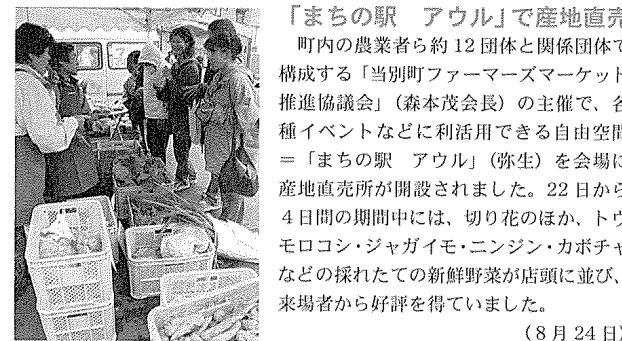
私財を寄附した方に  
に授与」を受章されました。  
9月1日には役場内で、泉亭町長から工藤さんへ紺綏褒章の伝達が行なわれました。



## 宿町ふるさと90周年記念 平成14年度北海道体育大会 7回国民体育大会軟式野球(一般B)北海道



「JA 北いしかりチーム」が軟式野球で全国大会に出場  
丸瀬布町を会場に8月下旬、北海道軟式野球連盟と(財)北海道体育協会の主催で開かれた「第57回国民体育大会軟式野球(一般B)北海道大会」でJA北いしかりチームが管内代表の28チーム中、見事に優勝。10月27日から高知県で開かれる全国大会に、北海道代表として出場します。同チームはJA北いしかり・役場職員らで構成。全国大会では16チームが出場し、熱戦が繰り広げられます。



「まちの駅 アウル」で産地直売  
町内の農業者ら約12団体と関係団体で構成する「当別町ファーマーズマーケット推進協議会」(森本茂会長)の主催で、各種イベントなどに利活用できる自由空間=「まちの駅 アウル」(弥生)を会場に産地直売所が開設されました。22日から4日間の期間中には、切り花のほか、トウモロコシ・ジャガイモ・ニンジン・カボチャなどの採れたての新鮮野菜が店頭に並び、来場者から好評を得ていました。

(8月24日)

## 5人のアフリカ人が弁別中を訪問

14年度のジャイカ(=国際協力事業団)研修員として、管内7校に派遣されたアフリカ人5人が弁別中学校(住友俊郎校長・児童数38名)を訪れ、児童らと交流しました。来校したのは、ボツワナ・ケニア・タンザニアなどの5カ国5人。交流会では、児童によるヨサコイ演舞の後、全員で「ジンギスカン」を踊るなどで親睦を深めました。

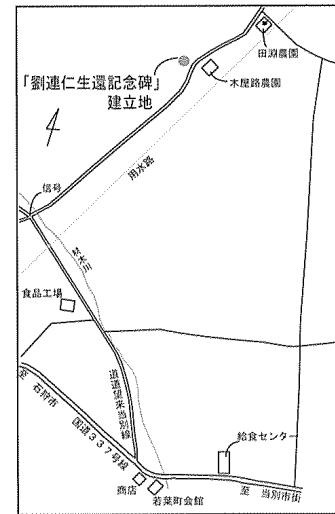
(9月9日)



右から泉亭町長・鈴木新さん・第一発見者の鈴田さん・木屋路議員。

## 中国人=故・劉連仁さんを偲び 若葉で「生還記念碑建立」除幕式

1944年(昭和19年)に道内の炭鉱へ強制連行され、終戦2カ月前に逃亡し、1958年(昭和33年)に当別の山中で保護された中国人=故・劉連仁さんの「生還記念碑建立」の除幕式が若葉で行なわれました。当日は、連仁さんの長男=煥新さんをはじめ、第一発見者の鈴田清一さんなど町民ら約150人が出席。煥新さんは「父が発見され、その後お世話になり感謝している。苦酷な環境の中で働かされ亡くなった方も多いが、父は13年間の逃亡生活に打ち克った。一昨年に他界したが、この碑を通じて、日中友好・平和維持を永世代に渡って伝えていきたい。」と挨拶しました。碑は、故・丸山隆さん(北海道教育大学助教授)がデザインしたもので、劉さんの発見場所から約2キロ離れた地点に建立。御影石の内部に大人一人が入れる穴がほどこされており、長い逃亡生活が連想されるつくりとなっています。(9月1日)



## 開校から1世紀を祝い 東裏小学校で記念式典

東裏小学校(清水博校長・児童数18人)で開かれた開校100周年記念式典。明治34年に東裏私立教育所として開設された同校では、平成4年度の開校90年にちなんで、90kgを目指した「ジャンボカラボチャ」の栽培をし続け、平成10年には最高記録の176kgを達成しています。式では、清水校長が「地域に支えられながら、学校活動や伝統を受け継ぎ、大樹のように心も体も大きくなるような子供達の育成に寄与していきたい」と挨拶した後、児童による発表と楽器演奏が行なわれました。

(9月8日)



相談

気軽にご相談を  
「町民総合相談所」を開設します

町では、人権・相続・行政・家庭問題のほか、心配ごとに応じる「町民総合相談所」を開設します。相談は無料で、札幌法務局職員・石狩支庁母子相談員ほか、法務大臣・道・町・から委嘱を受けた相談員が応じます。

なお当日の午後(13時~16時)からは、法律相談も受けられます。(要予約)

▼日時 11月7日(木) 10時~15時

▼場所 ゆとろ(西町)

▼詳細 保健福祉課福祉係(ゆとろ内・☎3-3019)

年金

ご存じですか  
65歳からの医療者給付制度(道老)

「道老」の受給対象者は、原則として「18歳以上の子がない65歳以上70歳未満の方」で、次のいずれかの世帯に該当する方です。

①老人単身世帯(6カ月以上の人暮らし)

②老人夫婦世帯(配偶者については、60歳以上)

③老人と児童の世帯

なお、特例として18歳以上の子であっても、子が次に該当する場合は受給の対象となります。

▼子の特例要件

(1)既婚・未婚・男女を問わず、父母と別居している場合

(2)重度心身障害者・長期療養者

(3)社会福祉施設の入居者・学生

(4)生死不明者・拘禁されている方・抑留中の方

\*ただし、所得制限があるほか、

受給対象者が健康保険に加入していない場合・生活保護を受けていいる場合は対象になりません。

※なお、老人保健法の改正により10月から、一部負担金が変わりました。

▼申請などの問合せ先 保健福祉課福祉係(「ゆとろ」内・西町・☎3-3019)

参加ください  
まちづくりに関する講座



相談

来場ください  
当別町消費生活展

町と町消費者協会では、身近な暮らしの中から活用された作品などを展示する「消費生活展」を開きます。「賢い消費者」への知識習得のためなど、多数来場ください。

▼日時 10月20日(日)10時~14時

▼会場 白樺コミセン(白樺町)

▼内容 フリーマーケット、リフォーム作品の展示ほか(今年は第20回を記念し、消費啓発ゲームによる粗品の配布などを予定)

▼詳細 商工労政観光課(☎3-3129)

市町村合併に関する  
● 講演会に参加を ●

町では7月、市町村合併についての検討組織を立ち上げています。私達が考えるまちづくりについて発信していくため、(財)北海道学習協会と協力し、景観・まちづくりに関する講座『道民力レッジ「大学放送講座」スクーリング』を開きます。多数、参加ください。

▼日時 10月9日(水)、19時~

▼会場 商工会館(錦町)

▼内容 (2部構成)

《第1部》

当別町の現状と地域主権、市町村合併について(説明=町企画部企画課職員)

《第2部》

地域と行政の協働による「まちづくり」について、一般参加者を含めた意見交換を行ないます。

▼詳細 商工会(錦町☎3-2447)

相談

10月から変わります  
医療保険制度の一部

皆さんのが加入している国民健康保険と同様、サラリーマンの方々が加入している健康保険の給付率を7割に統一することなどを内容とした「医療制度改革関連法案」が7月下旬、国会で成立しました。

今回の改正により、70歳以上の高齢者の患者負担は次のように変更されます。

① かかった医療費は1割負担になるとともに、一定以上の所得の方は2割負担に変更されます。

② 1カ月当たりの上限が設けられている自己負担額について、所得の低い方に配慮した見直しが行われます。

また、外来薬剤一部負担の廃止(70歳以上の高齢者)や、3歳未満乳幼児の給付率の改善が行われます。

※医療保険制度は、高齢化による医療費の増加・景気低迷による保険料の伸び悩みなどから厳しい財政状況となっています。将来にわたって医療保険制度の安定を図るために、幾つかの見直しを図っています。

詳しくは、広報と同時に配布の「こくほプラザ」をご覧ください。

▼詳細 住民課国保年金係(☎3-2467)

協力ください  
固定資産の調査

町では、土地と家屋の現況調査を実施するほか、新築家屋の調査を行ないます。

土地・家屋調査

地方税法に基づき、町全域にわ

たり毎年行っているもので、土地・家屋の現況と課税台帳とを照合し、変更の有無(家屋の新築・増築、取り壊し、土地の現況や住宅用地等の変更)などを確認させていただきます。

必要に応じて、立ち入り調査をさせていただく場合があります。

新築家屋の調査

今年新築(増築)された家屋には、来年度から固定資産税・都市計画税(区域内のみ)が課税されます。

▼対象 人と関わる仕事をしている方・国際理解に興味のある方・外国語を学んでいる方など。

▼日時 10月17日(木)、18時~20時。

▼会場 役場1階大会議室

▼テーマ ゲームで楽しむ異文化コミュニケーション

▼講師 塚越博史氏(道医療大学歯学部助教授)

▼受講料 無料

▼申込・詳細 町教委社会教育課(公民館内・末広・☎3-2511)

セミナーで学んでみませんか  
異文化コミュニケーション

町教委と医療大学では、「ゆとりっちセミナー」を開いています。

今年度最後となる第6回目は、ゲームを通じて楽しく異文化理解の方法について学び、日常生活で人を誤解しないためのヒントを探ります。

▼対象 人と関わる仕事をしている方・国際理解に興味のある方・外国語を学んでいる方など。

▼日時 10月17日(木)、18時~20時。

▼会場 役場1階大会議室

▼テーマ ゲームで楽しむ異文化コミュニケーション

▼講師 塚越博史氏(道医療大学歯学部助教授)

▼受講料 無料

▼申込・詳細

町教委社会教育課(公民館内・末広・☎3-2511)

新たに3人が認定 花に関する知識習得者「フラワーマスター」

町では、「花と緑にあふれるまちづくり」を推進していますが、このほど町内在住の3人が、14年度の「フラワーマスター」(=花の育成管理に関する知識や技術・花の使い方に関する知識を持ち、地域で花のまちづくりのアドバイザーとして活躍できる人)として知事の認定を受けました。

新たに認定されたのは、荒戸恵子さん(樺戸町)・佐藤宏司さん(太美町)・佐藤さよ子さん(太美町)の3人で、町のフラワーマスターはこれで7人となりました。なお、個人・各種団体で、花壇づくりのデザイン・花種選定についてのアドバイス・花に関する研修会や講習会などの講師に「フラワーマスター」の派遣を希望する際には、都市計画課(☎3-3198)まで連絡ください。

\*派遣は、町を通じてフラワーマスターに要請します。



荒戸恵子さん



佐藤宏司さん



佐藤さよ子さん



## 海外在住の日本人も 国民年金に加入できます

海外に住む20歳以上65歳未満(65歳以上の方でも、昭和30年4月1日以前生まれで受給資格期間が不足している方は、70歳未満まで)の日本国籍の方は、希望により国民年金に任意加入することができます。

任意加入をすると第1号被保険者に該当し、国民年金に加入し保険料を納め、受給資格期間を満たすと将来、「老齢基礎年金」が受けられます。

また、老後のためだけではありません。国民年金に加入中の病気やケガなどで障害の状態になった場合、不幸にして亡くなった場合、一定要件を満たすと「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が支給されます。

海外に住む予定のある方や現在海外に住んでいる親族がいる方は是非、ご検討ください。  
加入手続きや保険料の納付については、日本に住んでいる親族(親子・兄弟など)が代わりに行う方法と、親族がない場合には(社)日本国民年金協会に依頼し代行してもらう方法があります。

### ●国民年金保険料を納めましょう!

国民年金は20歳から60歳までの40年間加入し、保険料を納めると将来満額の「老齢基礎年金」が受けられます。

また国民年金は、現役世代の納める保険料が現在、年金を受けている方達を支える制度です。

もし、親や祖父母など身近な方で年金を受けている方がいれば、その年金も現在保険料を納めている方達によって支えられているのです。

そして今の現役世代も、いずれは次の世代に支えられる立場となるのです。

家族や大切な方、そして自分自身のためにもきちんと国民年金に加入し、保険料を納めましょう。

### 役場窓口年金相談日

10月16日・30日、11月6日の水曜日

役場1階住民課国保年金係へお気軽にお越しください。

### 年金保険相談所の開設

主催 札幌北社会保険事務所

日時 10月18日(金) 10時～15時

場所 商工会館(錦町)

### 参加ください 精神保健福祉家族学習会

江別保健所当別支所では、主に統合失調症(精神分裂病)で治療を受けている方のご家族を対象に、学習会を開きます。是非、ご参加ください。

▼日時・内容 表の通り

▼受付時間 12時45分～13時

▼場所 石狩市総合保健福祉センター「りんくる」(石狩市花川北6条1丁目・☎0133-72-8343)

▼申込期限 10月18日(金)

▼申込・詳細 江別保健所当別支所(錦町・☎3-2141・保健指導係担当=立嶽・小練)へ。

日時	内容
第1回 10月25日(金) 13時～15時30分	講話・話し合い 「こころの病気と治療について学ぼう」 講師:中田秀平氏(熊谷病院副院長)
第2回 11月14日(木) 13時～15時30分	講話・体験学習 「実践をとおして対応を考えよう」 ～日ごろの気づきをヒントに～ 講師:三浦富士雄氏(支笏湖病院看護主任)
第3回 12月3日(火) 13時～15時30分	交流会 「日ごろの思いを話してみよう、聞いてみよう」

10月から変わります  
「おはよう町長室」の開設時間  
▼開設日時 毎週月曜日の午前8時30分～(1時間を予定)  
▼申込・詳細 秘書課(☎3-2351)

### 岩出山町から合唱団が来町 合唱・吹奏楽で集う「音楽祭」

当別ふくろう音楽実行委員会(松岡良尚委員長)では、姉妹都市の宮城県・岩出山町から合唱団を招き、両町の文化交流は勿論、音楽団体との交流・発展を目指す「音楽祭」を企画しました。

▼日時 10月12日(土) 14時開演(13時30分開場)

▼会場 当別中学校(下川町)

▼内容 宮城県・岩出山町の「岩出山町スコーレハウス合唱団」、当別中学校レディースハーモニー、西当別中学校合唱部などによる合唱ほか、当別中学校・北海道医療大学・当別アンサンブルファミリーによる吹奏楽演奏など。

▼料金 無料(ただし、入場整理券が必要です。)

▼その他 スリッパを持参ください

▼問合せ 武田龍太郎(☎3-2073)へ。

当別町役場(代表) ☎ 3-2330  
 fax 3-3206

■ホームページ <http://www.tobetsu.hokkaido.jp/>  
■メールアドレス [info@town.tobetsu.hokkaido.jp](mailto:info@town.tobetsu.hokkaido.jp)

ン」の配信サービスを行っています。この「メールマガジン」は毎月一回、税に関する情報や国税局が発表した資料をタイムリーに無料でお届けするものです。

配信サービスを希望する方は、札幌国税局ホームページに開設されている登録ページに、ご自分のメールアドレスを登録してください。

### ※札幌国税局アドレス

<http://www.sapporo.nta.go.jp>

▼問合せ先 札幌北税務署(☎011-707-5111)

料金	タ	会場	本工教室で「3本脚スツール」作製
申込	木工房	(財)スウェーデン交流セン	対象・定員 中級者向けで6名
詳細	スウェーデンビルズ	日時(3日間コース)	16時
同センター	☎6	10月5日(土)～14日(祝)、いずれも10時	10月5日(土)～14日(祝)、いずれも10時

### 登録して活用ください 札幌国税局メールマガジン

札幌国税局では、「メールマガジン

## 姉妹都市提携15周年を記念し 訪問団がレクサンドへ



スウェーデン・レクサンド市と姉妹都市提携を結んでいる当別町。今後の交流をより一層深めるため、訪問団が8月20日に同市へ出発しました。一行は、泉亭町長夫妻、内海議會議長夫妻、当別・レクサンド都市交流協会会長の辻野修夫妻ら13名。今後の交流内容について駐日スウェーデン大使・田中全権大使らを交えて協議。市庁舎(写真)では、ボーベッテルソン市長らと会見。また、「ジャパンデー」と称した催事(=日本映画の放映・琴演奏・書

道展・折り紙展など)に出席した後、当別公園(日本庭園風)建設予定地に桜の木を記念植樹しました。

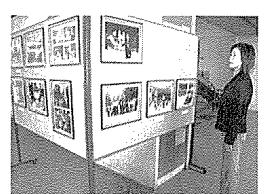
詳しくは、当別町ホームページで紹介していますので是非、ご覧ください。

### ホームページアドレス

<http://www.tobetsu.hokkaido.jp/>

### 訪問団のパネル展が開かれています

同市の訪問  
同一行などの様  
子をパネルで展  
示しています。  
会場 役場1階  
期間 未定



町商工会では、町内の商店などで使用するオリジナルの包装紙と紙製の手提げ袋を作りました。

太美スターイト在住の日本画家=橋本篠丘さんが描いた風景画をデザインに、町内の菓子店・衣料品店などで、特産品や贈答用として活用されています。

### 町商工会活性化センター 「あえ～る」情報

当別町ボランティアセンターによるパネル展が開かれます。

▼期間 10月4日～9日

▼詳細 商工会(☎3-2447)  
「あえ～る」(☎5-5116)



**いきいき 健康生活**

理由としては、「時間がない」と思っている人が約44%、「仕事や家事で疲れている」が34%、「仕事で体を使っているから特に運動をする必要はない」が15・8%などとされています。

現代人のほとんどが運動不足！「運動はした方がいいと思うけど忙しくて時間がない…」そう考えている人は多いかもしれません、まずは気持ちを楽に運動について考えてみましょう。

ある調査によると、なたは運動をしているですか？」という問いに、約70%の方が「運動をしていない」と答えたとなっています。

少しだけでも体を動かす心がけを始めたら、一定時間での運動をしようと思う。心にも体にもプレッシャーになりません。肩の力を抜いて、毎日の暮らしの中で少し歩く時間を増やしたり、お風呂の前に体を動かしてみると、チヨットした事から始めてみてください。

西当別町保健センター（太美）会場で開催される「ふれあい健康セミナー」に来場を是非、来場ください。

※詳細は、別紙回覧を参照ください。

町保健師 平井希子

14時						
▼会場						
西当別町保健センター（太美）						
11月10日（日）						
10時						

10月（内科系・救病当番医）						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
勤医協	堀江	堀江	エフテーン	とうべつ内	堀江	近藤
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	さわざき	勤医協	堀江	堀江	エフテーン	とうべつ内
15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
堀江	近藤	太美	さわざき	勤医協	堀江	堀江
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
エフテーン	とうべつ内	堀江	近藤	太美	堀江	勤医協
29日	30日	31日				
堀江	堀江	エフテーン				

11月（内科系・救病当番医）						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
とうべつ内	堀江	近藤	太美	堀江	さわざき	堀江
8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
堀江	エフテーン	とうべつ内	堀江	近藤	太美	堀江

医療機関						
勤医協当別小川通診療所	☎ 3-3010	錦町				
近藤医院	☎ 3-2021	園生				
■さわざき医院	☎ 5-2055	北栄町	要予約			
■とうべつ内科クリニック	☎ 2-1313	西町	要予約			
太美中央医院	☎ 6-2332	太美南				
■堀江病院	☎ 2-3111	樺戸町	要予約			
スエーデン通り	☎ 5-3151	太美町				
内科循環器科クリニック	☎ 6-4649	太美町				

※予防接種を受ける場合、■については予約制です。（事前に連絡願います）

# 10月 健康カレンダー

西コミ ~西当別コミュニティセンター(太美町) ゆどろ ~総合保健福祉センター(ゆどろ)(西町)  
※( )内は受付時間です。

1 火	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	西コミ
2 水	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
3 木		
4 金	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
5 土		
6 日	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
7 月	4ヶ月・10ヶ月児健診 (13:00 ~ 14:00)	ゆどろ
	当別断酒会 (18:30 ~ 20:30)	ゆどろ
8 火	ポリオ予防接種 (13:00 ~ 13:30)	ゆどろ
9 水	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
10 木	ポリオ予防接種 (13:00 ~ 13:30)	西コミ
11 金	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
12 土		
13 日		
14 祝		
15 火	ポリオ予防接種 (13:00 ~ 13:30)	西コミ
16 水	ねこやなぎの会 (10:30 ~ 14:30)	ゆどろ
17 木	ポリオ予防接種 (13:00 ~ 13:30)	ゆどろ
18 金	健康運動相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
19 土		
20 日	健康相談 (9:30 ~ 11:30)	ゆどろ
21 月	マタニティスクール (13:00 ~ 15:30)	ゆどろ
	歯科検診・フッ素塗布 (9:30 ~ 14:00)	ゆどろ
	当別断酒会 (18:30 ~ 20:30)	ゆどろ

▶申込・詳細 保健福祉課保健サービス係（「ゆどろ」内・☎ 3-2346）

つばさの会 / 当別断酒会 / つばさの会については

▶申込・詳細 日中は保健所支所（☎ 3-2141）、夜間は工藤（☎ 2-2510）へ。

# いまい 現在を生きる

## 農産物を通じた経済交流を一 姉妹都市・岩出山町へ当別町産野菜を直売

高岡地区的農業者で構成する「当別町野菜の岡クラブ」(7名)代表。姉妹都市提携を結んでいる宮城県・岩出山町へ8月下旬、トウモロコシなどの農産物をトラックで運搬し直売。同町との農産物による交流は、民間としては初めての試みで、その後も10月まで毎週末、現地で行なっている。当別町出身。妻・美佐江さん、子・祥吾くん・めぐみさん・ひとみさん・祥平くん、母・千代さんの7人暮らし。



ひでと  
石田秀人さん(高岡・47歳)

「昨年秋に岩出山町で、ゆでトウキビを試験的に直売してみたんですが、予想以上に好評だったんです」と話す石田秀人さん。

石田さんが代表を務める、高岡の農業者で構成の「当別町野菜の岡クラブ」(7名)では、本町の姉妹都市=宮城県・岩出山町へ8月下旬以降、トウモロコシ・ジャガイモ・カボチャの新鮮野菜を直売しています。

「現地では、ゆでトウキビの試食を行い、食べててくれたお客様のほとんどが"甘くておいしいね!"と言って買ってくれるんです。また、「道の駅」は国道沿いにあるので交通の便が良く、関東だけでなく関西などから北方面に向かう観光客も多く、独特な方言などで話す方など、いろいろなお客さんと接することができるんです」と笑います。

岩出山町での直売先「あ・ら・伊達な道の駅」



(=平成13年5月にオープン)内では、当別町の特産物コーナーが設置されていますが、民間による農産物を通じた交流としては初めてのこと。1回目の直売には、約3千本のトウモロコシのほか、ジャガイモ・カボチャをトラックに積んで出発。2日間で、全てを完売しました。

「(岩出山町での直売は)利益上の効果は別として、様々な面で勉強できると思ったんです。また8月下旬以降は、地元のトウモロコシの収穫が終わっているので直売するには好条件ですが、雨が降ったときには人出が少ないので、手を上げてしまうことも…。」と振り返ります。

町内には道道沿いなどで、約25カ所の直売所がありますが、同クラブは地域で作った野菜を食べてもらおうと平成11年に結成。昨年には高岡にログハウスを建て、町内外の方々に新鮮野菜を提供しています。

「高岡の地盤は粘土質なので、採れたて野菜は"中身が濃くて糖度が高い!"。これに尽きると思うんです。地域によって特徴が異なるのでしょうかが、直売所を開設している農業者にとって、『訪れる人達に、美味しいものを沢山提供したい』という気持ちはみんな同じだと思うんです」と続けます。

また、「岩出山町での直売は10月までの毎週末に開いていますが、来年以降も継続して行なう予定です。農産物に限らず、仲間づくりなど交流の輪を広げていきたいですね」と意気込みます。